

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

商工中金

2022年1月31日

商工中金

地域金融機関と協調し、半導体装置部品の受注増に対応する工場を増設する 株式会社プロスパイン様を金融面からサポート

商工中金は、地域経済への影響力を有する中小企業の皆さまが取り組む、産業構造の変革への挑戦を、関係機関と連携を取りながら、積極的にサポートしています。

商工中金（仙台支店）は、株式会社プロスパイン様（本社：宮城県大崎市、代表者：渡部 竜也様）に対し、古川信用組合および仙台銀行と協調し（※1）、半導体装置向け製品の生産強化に対応する工場増設に必要な資金4億8,000万円のうち、初回支払い分として1億1,000万円を融資しました。今後も、支払時期に合わせて必要な資金を各行で協調して融資していきます。

（※1）商工中金は、2021年8月に古川信用組合と、2020年12月には仙台銀行と「事業再生・経営改善支援に関する業務協力契約」を締結しています。

同社は、マグネットギア（磁気歯車）などの非接触動力伝達装置の製造業者です。歯車が接触せずに動力を伝えるユニットであるマグネットギアは、摩擦や発塵がなく、クリーンな環境を維持できるため、高い清浄度や衛生基準が要求される半導体や食品の製造工程、医療機器など様々な分野で採用されています。

今回、同社は、調達した資金を活用し、本社工場隣地への増設を計画しました。最新鋭の設備を導入し、生産性向上と量産体制の構築を実現。高まる半導体装置関連の受注に対応します。

商工中金は、工場訪問や経営者とのヒアリングを含む綿密な事業性評価を Value up レポート（※2）にまとめ、強みや財務上の課題を同社及び取引金融機関等と共有。同社の企業価値向上のためには、工場増設による生産能力の向上が不可欠と考え、地域金融機関と協調して必要な資金を融資しました。

（※2）お客さまとの信頼関係を深め、課題やニーズを共有し、企業価値を高めるために作成する事業性評価のツール。

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の価値向上を、地域金融機関と連携しサポートすることで、地域活性化に貢献してまいります。

【株式会社プロスパイン様の概要】

所在地	宮城県大崎市松山次橋字新千刈田 117
代表者	渡部 竜也様
資本金	9,275万円
従業員数	47名（2022年1月現在）
設立	1978年12月
業種	機械部品製造業



【同社のマグネットギア製品】